

DX時代における 人とコンピュータの 関係性のデザイン

デジタル・トランスフォーメーションは日本企業にとって切実な課題であり、社会や働き方に革新をもたらしています。この過程で中心的な役割を果たすのがHCI（ヒューマンコンピュータインタラクション）であり、ユーザーとシステムの相互作用を如何に自然で効果的なものにするかが鍵となります。

私は、多様な専門家と共にフィールドの課題を特定し、それらを解決するためのインタラクティブシステムを創造してきました。本講演では、これらの経験から得た知見を共有し、人とインタラクションの未来について掘り下げます。



事前申込制

下記URLまたはQRコードからお申し込みください

<https://bit.ly/3SKu2K3>

受付開始: 11月22日(水)午前10時~

※申込先着順で定員になり次第締め切ります。

対象: 塾生・教職員

※無料/事前登録

※申込者多数の場合は、塾生を優先します。



杉浦裕太

理工学部准教授

2013年3月、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科博士後期課程修了。博士（メディアデザイン学）。2014年4月より、同大学特任助教。2015年4月より、産業技術総合研究所人間情報研究部門デジタルヒューマン研究グループ特別研究員。2016年4月より、慶應義塾大学理工学部情報工学科助教。2018年4月より、同専任講師。2020年4月より、同准教授。HCI（ヒューマン・コンピュータ・インタラクション）の研究に従事。特に最近は医工連携を展開。SIGGRAPH ASIA 2019 Emerging Technologies ChairやACM UIST、TEIなどのHCI関連の主要な国際会議のプログラム委員を経験する。IPSJ/ACM Award for Early Career Contributions to Global Research、UIST Best Talk Award、グッドデザイン賞などを受賞。

12月13日

16:30~18:00 (水)

講師: 杉浦裕太 (理工学部准教授)

場所: 日吉キャンパス来往舎1階シンポジウムスペース

対象: 塾生・教職員

※無料/事前登録

※申込者多数の場合は塾生を優先します。

問い合わせ: toiawase-lib@adst.keio.ac.jp